

「2020年・そして、その先を見据えて」

～障がい者スポーツの指導を始める！続ける！～

1. 目的 障がい者スポーツ指導者が、研修において様々な情報を得ることにより、地域での活動や指導に伴う不安を解消し、今後の活動に対する意欲を高めると共に、指導者の資質向上につなげることを目的とする。
2. 主催 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
3. 後援 鹿児島県 鹿児島市  
社会福祉法人 鹿児島県身体障害者福祉協会
4. 協力 学校法人志學館学園 鹿児島女子短期大学  
鹿児島県障害者スポーツ協会 鹿児島県障害者スポーツ指導者協議会  
障がい者スポーツ指導者協議会 九州ブロック
5. 主管 第13回障がい者スポーツ指導者全国研修会実行委員会

6. 日程

平成29年11月25日（土）

受付	11:30～
開講式	12:15～12:30
シンポジウム	12:45～14:15
分科会	14:30～17:30
交流会	19:00～20:30

平成29年11月26日（日）

分科会	9:00～12:00	
散会	12:15～	分科会終了後、閉講

※11月25日と11月26日の各分科会では「同じ内容」をそれぞれ実施しますので、2日間で2つの分科会への参加が可能です。

7. 会場

鹿児島女子短期大学

HP: <http://www.jkajyo.ac.jp/>

〒890-8565 鹿児島県鹿児島市高麗町6-9

○JR「鹿児島中央」駅 徒歩15分 ○鹿児島市電「新屋敷」電停 徒歩5分

※会場に駐車場はありません。公共交通機関での来場をお願いいたします。

8. 内容

[シンポジウム 11/25 12:45～14:15]

テーマ：「障がい者スポーツの指導を始める！続ける！ ～私たちが大切にしていること～

座長：藤田 紀昭 氏（日本福祉大学）

シンポジスト：奥松 美恵子 氏（宮崎県立みなみのかぜ支援学校）

有延 忠剛 氏（北九州市障害者スポーツセンター）

山本 行文 氏（熊本機能病院）

指導者は、始めるきっかけと継続すること、そして良い指導をすることが大切です。このシンポジウムでは、長く地域に根差し指導をしてこられた第一線の指導者の方に、指導をするうえでのそれぞれの考え方、指導理念や哲学の話しを交えながら、その魅力や秘訣について皆さんと一緒に考えていきます。

分科会テーマ／研 修 内 容	
<b>第1分科会「車いすスポーツの基礎知識」</b>	<b>～知っておきたい車いすの豆知識～</b>
<b>講 師：小手川 郁人 氏（福岡市立障がい者スポーツセンター）</b>	
<p>障がい者スポーツの中では、車いすを使用する競技が多くあり、使用される車いすも競技によって違いがみられます。車いすを利用してスポーツ活動をする方たちが安心して安全に楽しめるよう、競技の種類や車いすの特性など基礎的なことについて講義と演習をとおり、現場で活用できる支援のポイントを学びます。</p>	
<b>第2分科会「メンタルトレーニング」</b>	<b>～競技力を高める心理サポートの手法～</b>
<b>講 師：内田 若希 氏（九州大学）</b>	
<p>指導者にとって、選手が競技力を高め、試合で持てる力を十二分に発揮するためには心理面でのサポートも重要な要素です。どのような心理的な支援が求められ、メンタルトレーニングや具体的な心理面のサポートについて学び、指導者としての心理的支援方法の基本習得を目指します。</p>	
<b>第3分科会「知的障がい・発達障がい者のスポーツ指導」</b>	
<b>～意欲的にスポーツ活動に取り組める指導・支援方法～</b>	
<b>講 師：森山 徹 氏（むさしの発達支援センター）</b>	
<p>知的障がい・発達障がいのある方たちが、スポーツの動きを習得していく上での困難さについて学び、楽しく・意欲的にスポーツ活動へ取り組むために、指導者はどのような知識や指導方法を身につける必要があるのか、講義と演習をとおり、障がい特性や指導上の留意点を学ぶ中で考えていきます。</p>	
<b>第4分科会「パラスポーツ実技」</b>	
<b>～視覚障がい者のスポーツ・ブラインドサッカーを体験しよう～</b>	
<b>講 師：細川 健一郎 氏（ひょうご障害者スポーツ指導者協議会）</b>	
<p>ブラインドサッカーは、フットサル（5人制サッカー）をもとに視覚障がいの方々でも楽しめるように考案されたパラリンピック種目の一つです。本分科会では、体験を通して競技の特徴や、障がい特性を考慮した基本的な指導方法について学ぶと同時に、視覚障がいの方々に対する他のボールゲームの指導方法についても学習します。</p> <p><b>※本分科会は、実技指導を含む分科会となります。</b></p>	
<b>第5分科会「身近な物を使って楽しむ屋内スポーツ」</b>	
<b>講 師：石飛 了一 氏（筑波大学附属大塚特別支援学校）</b>	
<p>日常生活で手軽にスポーツやレクリエーションに取り組むことができれば、健康を保持増進するとともに生活の幅を広げることができます。本分科会では、主に知的障がいのある方を対象に、屋内スペースで身近な物を利用した手軽に楽しめるスポーツ・レクリエーションについて講義や実技・グループ演習を通して学びます。</p> <p><b>※本分科会は、実技指導を含む分科会となります。</b></p>	
<b>第6分科会「地域スポーツの実践を考える」</b>	
<b>～より良い組織間の連携を目指した取り組み～</b>	
<b>報告者：土井 志穂 氏（佐賀県障害者スポーツ指導者協議会）</b>	
<b>「行政、関係機関との関わりと佐賀県障害者スポーツ指導者協議会の課題」</b>	
<b>辻 啓司 氏（熊本障がい者スポーツ指導者協議会）</b>	
<b>「地域における障がい者スポーツ活動の環境づくり」</b>	
<b>行實 鉄平 氏（久留米大学）</b>	
<b>「福岡県の総合型地域スポーツクラブにおける障がい者スポーツの事業および人材の開発に向けた取り組み」</b>	
<p>九州ブロックの活動報告として、三つの特色ある地域活動を紹介するとともに、参加者間の情報交換やグループワークにて、更なる地域での障がい者スポーツ活動の発展や、地域活動の活性化へつなげることを目指します。</p>	

## 9. 参加対象者 および 参加費

区 分	対 象 者	金 額
①	障がい者スポーツ指導員(初・中・上級)、障がい者スポーツコーチ 障がい者スポーツトレーナー・障がい者スポーツ医	3,000 円
②	資格取得認定校関係者	3,000 円
③	資格取得認定校在学学生	2,000 円
④	その他	4,000 円

## 10. 申込方法

○1. 申込書の送付と、2. 参加費の入金について平成29年11月6日(月)までにお手続きください。

### 1. 申込書の送付

○所定の申込書に必要事項を記入し、下記送付先まで郵送・FAX またはメールにてお申込みください。

○申込書は日本障がい者スポーツ協会のホームページよりダウンロードできます。

(<http://www.jsad.or.jp/training/schedule.html>)

### 申込書の送付先

〒890-0021 鹿児島県鹿児島市小野1-1-1 ハートピアかごしま3F  
鹿児島県障害者スポーツ協会 気付  
「第13回障がい者スポーツ指導者全国研修会 実行委員会事務局」宛  
FAX : 099-228-6710 E-mail : shinshokyo@shogaisha-kagoshima.jp

### 2. 参加費の入金

○申込書の送付とあわせて、下記銀行および郵便(ゆうちょ銀行)振替口座へのご入金をお願いします。

○金額は、参加者により異なりますので上記区分表を参照になりご入金ください。

### 参加費の入金先

◎鹿児島銀行(カゴシマ) 伊敷支店(イキ) 普通預金

口座番号 「3036195」

口座名義 「カゴシマケンシヨウガイシヤスポーツシドウシヤキヨウギカイ  
鹿児島県障害者スポーツ指導者協議会」

◎ゆうちょ銀行

口座番号 「01720-3-21009」

加入者名 「カゴシマケンシヨウガイシヤスポーツシドウシヤキヨウギカイ  
鹿児島県障害者スポーツ指導者協議会」

**※必ず、研修会へ申込みされる方の名義でご入金をお願いします。**

**※ご入金に伴う手数料等についてはご負担いただきますよう、ご了承願います。**

### <注意事項>

- ・公認障がい者スポーツ指導者(区分①)は、平成29年度の登録が完了している方が対象です。完了していない方は、登録更新の手続き後にお申込をお願いします。

**申込・入金締切 平成29年11月6日(月)<必着>**

## 1 1. 参加決定

○申込書の送付および参加費の入金をもって、研修会の参加が決定となります。

○申込書、ご入金の確認次第、研修会の詳細案内を送付いたします。

## 1 2. キャンセル

○キャンセルの場合は、研修会前々日までに下記お問い合わせ先まで必ずご連絡ください。

○ご入金された参加費および交流会費は、ご返金いたしませんので予めご了承ください。

## 1 3. 交流会

○「本格焼酎と鹿児島食文化」をテーマに参加者の絆を深める交流会を開催いたします。

開催日時：11月25日（土） 19:00～20:30（予定）

場 所：「山形屋食堂」 山形屋7F 鹿児島県鹿児島市金生町3-1

○鹿児島市電「朝日通」電停 徒歩1分

会 費：4,000円

※参加希望の方は、研修会参加費と合わせて交流会費をご入金ください。

例) 区分①の方・・・3,000円（研修会参加費）+4,000円（交流会費）=7,000円を入金

上記内容を確認のうえ、申込書の該当欄にて参加の有無をご回答ください。

## 1 4. 報告書

○本研修会の内容をまとめた報告書を作成いたします（完成・お届け予定、来年3月末）。

○希望される方は、研修会当日にお申し込みを受け付けます（2,000円/1冊）。

## 1 5. キッズルーム

○会場内にキッズルーム（有料）を設置いたします。

○普通食の摂れる未就学児および小学生が対象となります。

○託児を希望される方は、申込書の該当欄にご記入ください（お子様1人につき500円（予定））。

○詳細については、希望された方にのみご連絡いたします。

## 1 6. その他

○研修会期間中では、記録・報告用の写真を担当者が撮影いたします。予めご了承ください。

○本研修会は、障がい者スポーツ医の資格更新条件の指定研修会となります。

○本研修会は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者の資格更新の義務研修となります。

ただし、資格によってはあてはまらない場合もあります。詳細は日本体育協会HPを確認下さい。

※<http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/233/Default.aspx>

### 【お問い合わせ】

○ご不明な点がございましたら、以下の問い合わせ先までご連絡をお願いします。

◆ 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 スポーツ推進部 小塩・滝澤  
〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 2-13-6 ユニゾ水天宮ビル 3F  
TEL：(部直通)03-5695-5420 FAX：03-5641-1213  
E-mail:koshu-entry@jsad.or.jp